

各 関 係 機 関 の 長 殿

鹿児島県病害虫防除所長

令和 7 年度技術情報第 3 号(カンキツのチャノキイロアザミウマ)について (送付)

下記のとおり取りまとめましたので、周知及びご指導をよろしくお願いいたします。
なお、本情報は、病害虫防除所ホームページ (<https://www.pref.kagoshima.jp/ag13/kiaid/boujoshou/index.html>) にも掲載しています。



令和 7 年度 技術情報第 3 号

有効積算温度によるカンキツのチャノキイロアザミウマ第 2 世代の成虫の発生ピーク日の予測は、
平年に比べて 4～9 日遅れ、5 月下旬以降と予想される。

- 1 農作物名 カンキツ
- 2 病害虫名 チャノキイロアザミウマ
- 3 情報の内容

- (1) 発生地域 県本土
- (2) 発生時期 やや遅い～遅い

4 防除上注意すべき事項

- (1) 第 2 世代以降の加害が果実被害につながるので、薬剤防除は第 2 世代以降の成虫発生ピーク日の 10 日前から同ピーク日までに行う(表 1)。なお、農薬は各地域の栽培暦や鹿児島県ホームページ掲載の適用農薬一覧を参照する(表 2)。
- (2) 例年、被害の多いほ場では発生に注意し、防除適期に努める。

5 参考データ

表 1 成虫の発生ピーク予測日 (令和 7 年 5 月 5 日予測)												
世代	阿久根		さつま柏原		川内		東市来		鹿児島		加世田	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
1	5/4	4/27	5/7	5/1	5/3	4/28	5/2	4/23	4/23	4/14	4/27	4/18
2	6/3	5/29	6/5	6/1	6/2	5/29	6/3	5/25	5/22	5/16	5/28	5/21

世代	志布志		鹿屋		肝付前田		枕崎		指宿		内之浦	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
1	4/30	4/22	4/27	4/22	4/26	4/21	4/24	4/16	4/24	4/17	4/25	4/18
2	5/31	5/25	5/28	5/24	5/27	5/23	5/26	5/19	5/25	5/19	5/26	5/22

注 1) 予測は、(社)日本植物防疫協会の JPP-NET の有効積算温度計算シミュレーション version2 により行った。

2) 有効積算温度予測に用いた気温は、アメダスの観測値で 1 月 1 日を起算日とし、令和 7 年 5 月 6 日以降は平年値を使用した。

3) 平年は、平成 27 年～令和 6 年の 10 年間の予測日の平均。

表 2 各地域の栽培暦から抜粋した薬剤の一例 (令和 7 年 5 月 5 日時点)

薬剤名	I R A C コード	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数
アグリメック	6	1000～2000倍	収穫7日前まで	3回以内
コテツフロアブル	13	2000～6000倍	収穫前日まで	2回以内
スピノエースフロアブル	5	4000～6000倍	収穫7日前まで	2回以内
トランスフォームフロアブル	4C	1000～2000倍	収穫前日まで	3回以内
ハチハチフロアブル	21A	1000～2000倍	収穫前日まで	2回以内

注 1) ※上記農薬の使用液量は 200～700L/10a

2) 農薬の使用にあたっては、使用前に必ずラベルの表示を確認してください。